

## 第6回全員協議会会議記録

開 閉 会 日 時	令和3年10月22日（金曜）		午前10時30分 開会
	休 憩 11:35-36		
会議場所			
出席議員 氏 名	議 長 早 苗 豊	議 員 中村 和宏	議 員 中田智恵子
	副議長 常通 直人	議 員 立川 美穂	議 員 黒田 栄継
	議 員 柴田 正博	議 員 梶澤 幸治	
	議 員 正村紀美子	議 員 渡辺洋一郎	
	議 員 寺町 平一	議 員 堀 切 忠	
	議 員 鈴木 健充	議 員 橋本 和仁	
欠席議員 氏 名	議 員 広瀬 重雄		
	議 員 西尾 一則		
説明等に 出席した 者の氏名			
事務局職員	事務局長 安田敦史	総務係長 佐藤史彦	主査 上田瑞紀
『会議に付した事件と会議結果など』			
1 開 会			
議長が開会を告げ、広瀬議員及び西尾議員の欠席を報告した後、事務局から日程を説明する。			
2 議 件			
(1) 協議事項			
ア 第1回モニター会議開催要領について			資料1
イ 新型コロナウイルス感染症対策に係る芽室町議会行動指針について			資料2
ウ 白樺高校との連携協定事業実施要領について			資料3-1～3-3
エ 議会ホームページリニューアルの進捗状況について			資料4
3 その他			
2 議 件			
(1) 協議事項			
ア 第1回モニター会議開催要領について			資料1
<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局長：資料説明（去る9月16日開催の全協で情報共有した以降、議運で協議を重ね、詳細が確定したことにより最終的な共通認識を図る趣旨の説明。「日程」「手法」「テーマ」「出席モニター数」「グループワーク進行要領」「タイムテーブル」の説明。）</li> <li>・議長：意見・質疑はないか。</li> <li>・立川議員：モニターを初めて担う顔ぶれが多い中、事前にテーマ等の情報共有も必</li> </ul>			

要とを感じるが、いかがか？

- ・事務局長：お手元の資料と同じものを本日着で、モニター宛に送っている。
- ・立川議員：フリートークは？
- ・中村議員：若干の時間だが、設定した。
- ・梶澤委員：例年と異なる時間設定の理由は？
- ・事務局長：資料の記載ミスであり、例年通りであることをお詫びして訂正したい。
- ・議長：他にないか？
- ・（意見・質疑なし）
- ・議長：ただいま協議した内容に基づき、当日の会議に臨むこととする。

イ 新型コロナウイルス感染症対策に係る芽室町議会行動指針について 資料2

- ・事務局長：資料説明（去る10月6日開催の災害対策会議を踏まえた「BCP」の運用となる行動指針の説明。議運で協議し案を確定させたもの。本日の全協で合意形成が図られたら本日付けで適用とする旨の説明。）
- ・議長：意見・質疑はないか？
- ・議長：他にないか？
- ・（意見・質疑なし）
- ・議長：なければ、提案内容で決定し、本日付けで適用とする。

ウ 白樺高校との連携協定事業実施要領について 資料3-1～3-3

- ・事務局長：資料説明（去る9月16日の全協で情報共有した以降、先方との意見交換と議運での協議を並行して行い、詳細が確定したことによる最終的な共通認識を図る趣旨の説明。今年度の事業の特徴は高校側からの提案により「議会」「高校」「町」の三者連携事業であること。高校を会場に議会が出向くスタイルであること。議員の役割はクラスごとの少人数グループワークの相談役として、町職員と共に関わることの説明。）
- ・議長：意見・質疑はないか？
- ・橋本議員：事業の重要性は理解しつつも、コロナ感染症の今後の拡大について、特に10代におけるワクチン接種の低迷や感染等の不安が拭えない気持ちがあるが、その対応については、いかがか？
- ・中村議員：三者（高校、議会、町）それぞれに最大限の感染対策を講じている前提として実施する。事業の実施会場も体育館に設定するなど、高校の提案をメインに三者の協議で決定した。また、議員個々の感染症への捉え方にも配慮し、先ほど決定した「BCPの運用に係る行動指針（以下「指針」という。）」では欠席事由の拡大も念頭に置いている。
- ・立川議員：この事業は、先ほど決定した指針が前提となっていることは理解する。一方で先ほどの意見のとおり、10代の感染等の危惧もあるので十分配慮すべきことは気になる。この事業実施にあたり、外部に対する安心材料として感染対策について、実施要領に明文化しておくことも必要ではないか。例えば、会場の面積と参加人数などを数値化して示すなど。

- ・黒田議員：対外的な議会の感染症に対する姿勢としては、今まさにこの場でも議論しているので、この時間がその根拠になるのではないか。
- ・梶澤議員：先に決定した指針により、今のご意見への対応は明確になっているので、そこに委ねることで十分である。
- ・立川議員：感染リスクに対して、一般的に危惧されていることへの対応を明文化すべきということである。
- ・梶澤議員：繰り返しになるが行動指針で網羅できる。また、個々（議員）の考え方は尊重されるべきなので、そこも網羅されているので十分である。
- ・立川議員：生徒の保護者向けのメッセージとして、大人（町職員、議会議員等）が校舎に出入りすることの不安解消に感染症の配慮を明文化してはという意見である。
- ・中村議員：先ほどの繰り返しになるが、高校と十分に協議した結果が、本日お示しの実施要領である。当然、この企画に際しては感染対策を大前提にしているので、三者（高校、議会、町）がそれぞれに配慮して臨むこととしてご理解いただきたい。
- ・立川議員：趣旨は十分に理解している。対外的な安心材料として、感染対策の発信が必要ということ、先ほどから意見しているものである。
- ・梶澤議員：白樺高校との包括連携協定事業であり、双方、十分な意識のもとで実施しているので、あえて特記する必要はないと感じる。
- ・議長：議会だよりなど広報の際に、感染症対策を講じたことを記載することでいかがか？
- ・（意見・質疑なし）
- ・議長：他にないか？
- ・梶澤議員：イメージできないところを確認したい。2部構成は理解した。グループワークの課題はいつ決まる？事前準備に万全を期したい。
- ・常通議員：事前には示されないと理解している。その上で、グループごとの議論に際して、生徒から相談される場面で、臨機応変かつ柔軟な対応の役割と理解していただきたい。
- ・梶澤議員：限られた時間（40分程度）の事業なので、ある程度、グループワークの課題を明確にした中で、議会が関わることをできるよう希望する。
- ・常通議員：ご提言の件を踏まえて、当日まで可能な範囲で改めて詰めていく。
- ・（意見・質疑なし）
- ・議長：なければ、提案内容で決定し、それぞれの担当日程の出席参加を求める。

#### エ 議会ホームページリニューアルの進捗状況について

資料4

- ・総務係長：資料説明
- ・議長：意見・質疑はないか？
- ・議長：他にないか？
- ・（意見・質疑なし）
- ・議長：なければ、事業者とのやり取りで一連の作業工程もあることから、基本的に

は事務局に一任とし、その過程において、議員の意見も聞きながら反映の可否も含めて、事務局に委ねていくこととしたい。

3 その他

- ・(意見なし)

以上で会議を終了する。

傍聴者数	一般者	0名	報道関係者	0名	合計	0名
------	-----	----	-------	----	----	----

記載のとおり報告する。

令和3年10月22日

芽室町議会議長 早 苗 豊